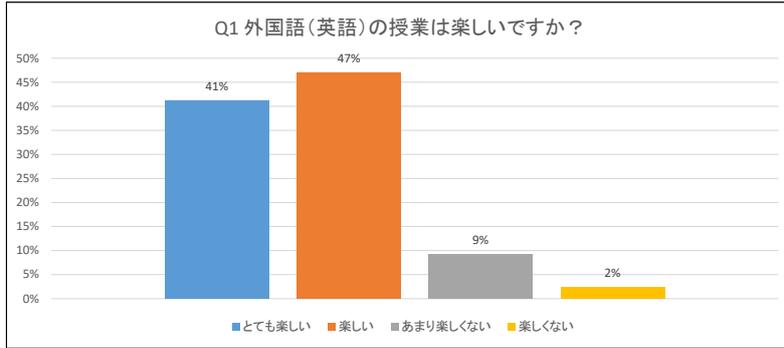
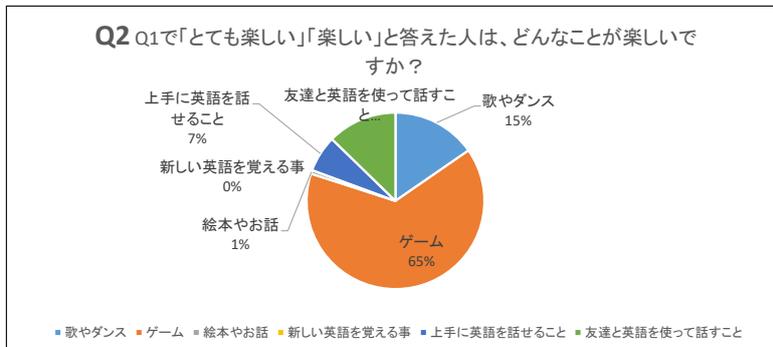


## 令和5年度外国語(英語)の授業に関する児童用アンケート調査結果の分析・考察(三角小)



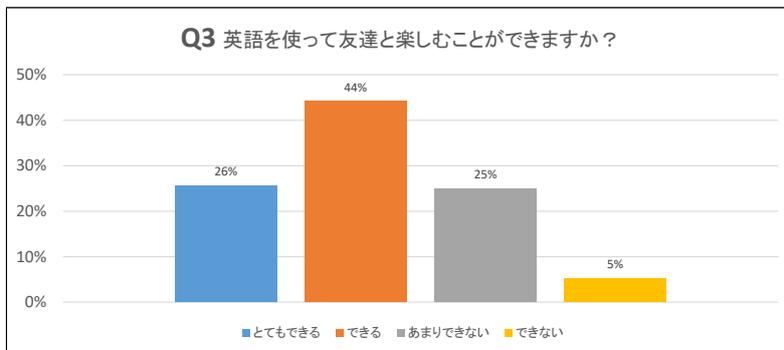
### 【Q1について】

およそ9割の児童が外国語(英語)の授業について肯定的に捉え、楽しんで学習に取り組んでいる。  
今後もより多くの児童が、外国語(英語)の授業に楽しく取り組むことができるように、授業の工夫・改善に努めていきたい。



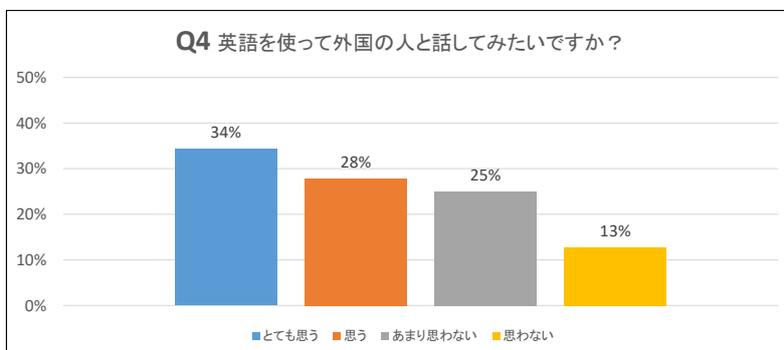
### 【Q2について】

児童が最も楽しいと感じている活動はゲーム活動である。楽しく英語を使って活動することに関心が高いことが伺える。  
また、歌やダンス、友達と英語を使って話すことなど英語を活用した活動に対する関心も高い。  
他の活動にも力を入れ、児童が達成感を得られるような授業展開を図っていきたい。



### 【Q3について】

7割の児童が、英語を使って友達とコミュニケーションをとることに肯定的で、楽しんで学習に取り組んでいる。  
今後も効果的な言語活動を継続していくとともに、児童同士が楽しく関わり合えるような場面設定や教材・教具の工夫・改善を図っていきたい。



### 【Q4について】

英語を使って外国の人と話してみたいと思っている児童はおよそ6割りである。  
特に34%の児童は、英語を用いたコミュニケーションに対する意欲が強いことがわかる。一方でおよそ4割りの児童は、英語を使って外国の人と話したいという意欲は低い。ALTの活用等をさらに推進し、コミュニケーションに対する児童の関心・意欲を高めていきたい。

### 【保護者・学校関係者からの意見・要望等】

- ・低学年児童も外国語(英語)に触れることができるので、とても有効だと思う。
- ・今後も宇城市の取組(1・2年生の英語活動)を継続して行って欲しい。
- ・外国語(英語)の授業参観等をもっと見てみたい。
- ・早い時期にALTと触れ合うことで、英語に対する不安が解消されると思う。

### 【考察・今後の展望等】

本校児童は全体的に外国語(英語)の授業に対する関心・意欲が高い傾向にある。  
今後も、児童が楽しく意欲的に学ぶ取組を充実させていきたい。  
また、ALTとのコミュニケーション活動を工夫し、児童が自信を持って会話活動に取り組もうとする態度を育てるようにしたい。